

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成28年5月26日(2016.5.26)

【公開番号】特開2015-55847(P2015-55847A)

【公開日】平成27年3月23日(2015.3.23)

【年通号数】公開・登録公報2015-019

【出願番号】特願2013-190805(P2013-190805)

【国際特許分類】

G 03 G 15/20 (2006.01)

G 03 G 21/00 (2006.01)

【F I】

G 03 G 15/20 5 1 0

G 03 G 21/00 3 7 0

【手続補正書】

【提出日】平成28年4月1日(2016.4.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

記録媒体の搬送方向と交差する方向の幅、及び定着部材における一対の加圧部材が形成する加圧面の、前記記録媒体の幅方向の幅とを取得する幅取得手段と、

前記幅取得手段により取得された前記記録媒体の幅が、前記加圧面の幅未満である場合に、警告を出力するように出力手段を制御する制御手段と、

を含む画像形成制御装置。

【請求項2】

前記制御手段は、前記定着部材について、前記加圧面の幅が、前記幅取得手段により取得された前記記録媒体の幅以上となる定着部材と交換することを案内する請求項1記載の画像形成制御装置。

【請求項3】

前記制御手段は、前記幅取得手段により取得された前記記録媒体の幅が、前記加圧面の幅以上であり、かつ前記記録媒体に形成される画像の少なくとも一部分が、前記幅取得手段により取得された前記加圧面の、前記記録媒体の幅方向の範囲より外側に位置する場合、警告を出力するように前記出力手段を制御する請求項1または2記載の画像形成制御装置。

【請求項4】

記録媒体の搬送方向と交差する方向の幅、及び定着部材における一対の加圧部材が形成する加圧面の、前記記録媒体の幅方向の幅とを取得する幅取得手段と、

前記幅取得手段により取得された前記加圧面の幅が、前記記録媒体の幅以上である場合に画像形成するよう制御する制御手段と、

を含む画像形成制御装置。

【請求項5】

前記制御手段は、前記幅取得手段により取得された前記記録媒体の幅が、前記加圧面の幅以上であり、かつ前記記録媒体に形成される画像の少なくとも一部分が、前記幅取得手段により取得された前記加圧面の、前記記録媒体の幅方向の範囲より外側に位置する場合、警告を出力するよう出力手段を制御する請求項4記載の画像形成制御装置。

【請求項 6】

請求項 1ないし 5記載の画像形成制御装置と、
入力された画像情報に基づいて、前記記録媒体に画像を形成する画像形成手段と、
を含む、画像形成装置。

【請求項 7】

コンピュータを、

記録媒体の搬送方向と交差する方向の幅、及び定着部材における一対の加圧部材が形成
する加圧面の、前記記録媒体の幅方向の幅とを取得する幅取得手段、及び

前記幅取得手段により取得された前記記録媒体の幅が、前記加圧面の幅未満である場合
に、警告を出力するように出力手段を制御する制御手段、

として機能させるためのプログラム。

【請求項 8】

コンピュータを、

記録媒体の搬送方向と交差する方向の幅、及び定着部材における一対の加圧部材が形成
する加圧面の、前記記録媒体の幅方向の幅とを取得する幅取得手段、及び

前記幅取得手段により取得された前記加圧面の幅が、前記記録媒体の幅以上である場合
に画像形成するよう制御する制御手段、

として機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

請求項 2に記載の発明は、前記制御手段は、前記定着部材について、前記加圧面の幅が
、前記幅取得手段により取得された前記記録媒体の幅以上となる定着部材と交換すること
を案内する請求項 1記載の画像形成制御装置である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

請求項 5に記載の発明は、前記制御手段は、前記幅取得手段により取得された前記記録
媒体の幅が、前記加圧面の幅以上であり、かつ前記記録媒体に形成される画像の少なくとも
一部分が、前記幅取得手段により取得された前記加圧面の、前記記録媒体の幅方向の範
囲より外側に位置する場合、警告を出力するように出力手段を制御する請求項 4記載の画
像形成制御装置である。